



発行
中野区青少年育成
大和地区委員会
広報部
中野区大和区民活動センター
TEL3339-6141

全体会 9月20日(土)



全体会を実施しました。
委員研修では
「子どものための性のはなし」
を聞きました。



新年懇親会 1月24日(土)



新年懇親会を実施しました。

「子どもたちの笑顔のために」
今年度、青少年育成大和地区委員会は、昨年度50周年を迎え次の50年の100周年に向けスタート致しました。
ミニリーダー講習会、バスハイイク、ウォークラリー、委員研修など実施。
1月24日には第2回全体会・新年懇親会を開催しました。
新年懇親会恒例のアトラクションは育成部はランキングクイズ、研修環境部はダーツ、広報部はビンゴを行いささやかですが賞品もあり参加者の皆さまと楽しいひと時を過ごすことが出来ました。
新年度には新しい方々が参加されると思います。そして新しい風が吹くことを期待して楽しみにしています。
どうぞ大和地区委員会の活動にご理解とご協力を頂き子どもたちとそれを支える皆さまを笑顔にする活動をご一緒によりしくお願いいたします。

副委員長 石原みゆき

イベントカレンダー
3月 デイキャンプ
2月 委員研修
1月 全体会・新年懇親会
11月 ウォークラリー
9月 全体会
バスハイイク
7月 社会を明るくする運動
ミニリーダー講習(創作活動)
5月 総会

委員研修

大人こそ知りたい「子どものための性のはなし」

令和7年9月20日

全体会における委員研修で、きりんほけんしつ代表の花田満乃氏にご講演をいただきました。

性のはなしと聞いて、いったいどんな話なんだろうと思いますよね。花田先生のお話は、性教育は生教育であり、究極は人権教育であるということでした。



包括的セクシュアリティ教育
性教育は「生教育」
・生きていく人格を育てるのに必須の「教養、知性」である。
・自然にわかるものではなく「意識的に学習する必要がある。」

子ども達への包括的セクシュアリティ教育は、性を自分や周囲の人が楽しく幸せになるために使うにはどうしたらいいかを考える性教育であり、子ども達が本当に学ぶべきは「人権意識」であって「自分も他人も尊重できる生き方」になります。

例えば、身体はその人だけのものなので、ハグするとか肩をくむとかはどんな関係性の人でも同意が必要になります。そこでは「いい?」「いいよ」「いやだ」が大切になります。

また、子ども達がよくやるカンチョーとかトイレをのぞくとかというおふざけ行動などは性暴力ということになります。こういった性暴力が起こりうることを頭においておき、そういった芽を育てない、見逃さないことも大切です。

自分や他の人の体に興味があることは自然なことですが、そこには自分自身や相手のことを尊重することが大事なんだということでした。

自分や他の人の「体に興味がある」ことは自然なこと
ヘルプ
性を楽しむ
親戚がいない
アフレコできる環境

今とむかしの子どもの遊びと学びの世界にふれる、大人の社会科見学レポート

令和8年2月7日

2025年10月にオープンしたえごたの森プレーパークと、近くの唐澤博物館を訪れました。えごたの森プレーパークは江古田の森公園の一面に開設された中野区初の常設プレーパークです。



毎週土曜日から水曜日まで開園しています。
プレーパークは、ボール遊びや大声を出すことなどの公園によっては禁止とされる事項をへらしています。「やりたい!」ことをやってみる主体性を大切にしたい遊び場です。
プレーリーダーと呼ばれる常駐スタッフがサポートをしています。



えごたの森プレーパークでは、様々な遊び道具や掘り返して遊べる土山、泥遊び用に貸し出し長ぐつ、服が汚れた時の子ども用古着、更衣室が用意されていました。思いきり遊べるようにたくさんの工夫がされており、委員から感嘆の声があがりました。

長ぐつや古着は、近隣の方がサイズアウトしたものを寄付された品物とのことです。公園を訪れる方もも交流が生まれ、ますますみんな居場所となるようです。

唐澤博物館は教育史研究家の唐澤富太郎が収集した江戸時代から昭和までの教具や玩具が展示されています。建物の外観と玄関の内装が雰囲気があり素敵で、多数の展示品に圧倒されました。

甲乙丙丁で記された通知表、江戸時代や戦前の地図など、身近な品物のかつての姿を実物資料で見ることができます。親族からの昔語りやメディアからの情報を交えて、少し前の生活について会話がはずみました。

半日の研修でしたが、今とむかしの子どもの遊びと学び、とりまく大人の文化について新たな視点を得る機会になりました。

プレーパークは今後、各地域が増えて更に身近になり、子どもの遊びと学びの歴史に加わるのだと思いました。



ウォークラリー

11月3日(月・祝日)

11月3日ウォークラリーを開催しました！参加者20名、スタッフ15名。
インフルエンザの影響でしょうか、いつもより参加者が少なかったのは残念でした。



参加児童からの感想

- ★6.5キロ歩いたので少し疲れたけど、とても楽しかったです。少しずつ気温が低くなってきましたが、僕はそんなに寒くありませんでした。
- ★知らない道を知れて良かった。
- ★長い距離を歩くから疲れるかな？と思っていたのですが、次に曲がる所を探したり少し話をしたりするととても楽しかったので、想像よりは疲れませんでした。

保護者からの感想

- ★家族で楽しくまわって、途中でぐいけそうになりながらもなんとかゴールできました。
- ★弟が初めて電話をかけることができ、色々な経験ができるのが素晴らしいと思いました。果年は子供だけで、他校の子供たちと交流しながらできるとよいと思います。
- ★公衆電話の使い方が学べて良かったです。地元なのに知らない道もあり、地元をよく知る機会になりました。チームで協力して、おしゃべりしながらひたすら歩く、、、とても楽しいイベントなので、もっとこの楽しさを皆に伝えて多くの人に知ってもらいたいと思いました。でも今日は木枯らしが寒かったです。服装に失敗しました。



バスハイク

藤野芸術の家 神奈川県相模原市

9月27日(土)



第二回ミニリーダー講習会は、毎年お楽しみみのバスハイク。
今年は相模原市にある藤野芸術の家へ行きました。
参加人数は30名。
予定より早く出発したにもかかわらず、なんと行きは高速道路の渋滞で現地到着が11時を過ぎてしまいました。
10時から工房体験のはずがかなりの遅れとなり、無事体験はできるだろうかと心配されましたが、なんとかギリギリセーフで希望の体験をすることができました。
よかった～～😊



体験は木工とサンドブラストの2班に分かれて行いました。
大多数が体験したサンドブラストでは、自分の名前をデザインに入れているお子さんが多かったです。どれも素敵な作品ばかりでした。

工房体験が終わってからのランチは、13時近くになってしまい、みんなお腹ペコペコ。お楽しみのお弁当はあっという間に食べてしまいました。



ランチの後は、キャンプ場にもなっている芝生広場で遊び、途中学年混合で3チームに分かれてリレーをしました。とにかくエネルギーが切れることなく遊び続ける子どもたちは元気いっぱいでした。



今回お手伝いスタッフとして
引率いただきましたPTAの方々、
お世話になり
ありがとうございました！